

## 大阪のクリエイティブ産業を活性化するプロデューサー人材の育成を支援 メビック扇町、プロデューサーサポートオフィス入所団体を、新たに募集

～クリエイティブ分野で新規事業創出やコラボレーションに取り組む団体、募る～

クリエイター支援施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」(所在地:大阪市北区 所長:堂野 智史、以下メビック扇町)は、施設の一室を提供する「プロデューサーサポートオフィス(以下、PSO)」の新規募集を開始します。PSOは、映像やIT、デザイン、空間、広告企画など、クリエイティブ分野で新規事業創出やコラボレーションに取り組む支援機関や団体、また複数の個人や企業などによるクリエイティブユニットのための貸しオフィスです。

現在は、デザイン・DTPの知識・技術の勉強会を開催している「大阪DTPの勉強部屋」、ものづくり企業とクリエイターの出会いの場を提供する「協業工房」、昨今、建築業界で注目されているBIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)の普及を推進する「BIM LABO」、関西のIT関連事業者が加盟、セミナーなどの開催を通じて、スキルアップや情報交換を図る「関西デジタルコンテンツ事業協同組合」の4団体が入所し、それぞれ特色のある活動を行っています。

\* クリエイターとは、プロのデザイナー、写真家、イラストレーター、映像作家、コピーライター、編集者などを指します。

### ■ PSO設置の背景

近年、クリエイターに求められる役割は、個々の専門スキルだけに留まらず、新しい視点でモノやコトをブランディングしていく事業企画・商品開発、プロジェクト全体を円滑に推進するプロデューサー力へと広がっています。そのため、人的ネットワークを活用して、横断的なプロジェクトを形にするプロデュース力の向上がクリエイターにとって不可欠となっています。

こうした背景を受け、メビック扇町では、大阪のクリエイティブ産業を活性化させていくことを目的に、2011年よりPSOを設置し、新規事業創出やコラボレーション活動に取り組む団体等を支援しています。



ものづくり企業とクリエイターの出会いの場「協業倶楽部」

### ■ 施設の優先利用、広報協力、ネットワーク拡大を支援

PSO入所団体は、メビック扇町の施設を優先的に利用でき、主催イベント開催時には、メビック扇町ウェブサイトやメールマガジン、SNSでの告知協力など、情報発信のサポートも受けられます。



参加者が100名を超えることもある「DTPの勉強会」

また、メビック扇町主催の交流会や、1年の活動の成果をオープンな場で発表する報告会などの場を設け、他団体や、メビック扇町が施設設置以来13年間育ててきたクリエイターとのネットワークを構築できる機会も提供しています。

### 本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

広報担当：松井

〒530-0025 大阪市北区扇町 2-1-7 カンテレ扇町スクエア 3F

TEL:06-6316-8780 (平日 10:00 ~ 21:30)

FAX:06-6316-8781

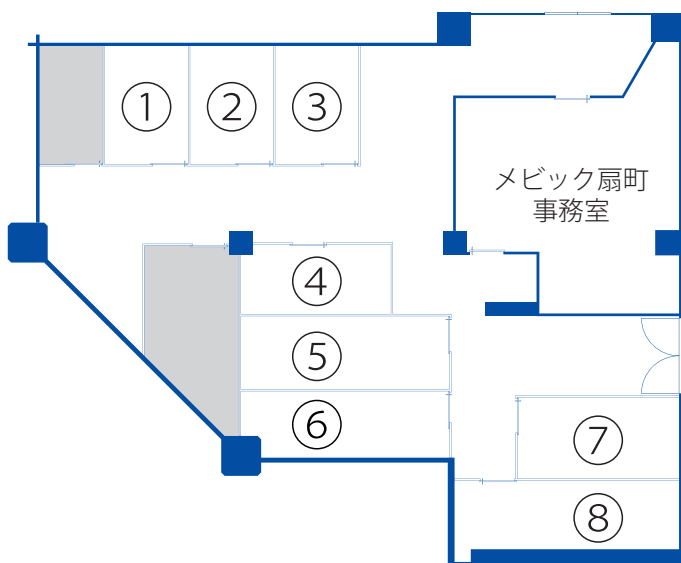
e-mail:info@mebic.com

ホームページ : <http://www.mebic.com/>

## ■プロデューサーサポートオフィス(PSO)とは

既存クライアントからの発注だけに頼るのではなく、積極的にクリエイターと企業とのネットワークを拡げ、情報発信を続けることによって新たな事業創出や高付加価値化に取り組む、クリエイティブビジネスをプロデュースするクリエイターの育成・活動支援を目的として設置されました。入所団体はメビック扇町の活動と連携・協働しながらネットワークを広げるとともに、プロデュース能力を高め、成長にチャレンジしています。

### ●プロデューサーサポートオフィスフロアマップ



### ●募集施設概要(規模、賃料等)

部屋番号	面積	月額賃料
1号室	9.3m <sup>2</sup>	30,100円
3号室	9.3m <sup>2</sup>	30,100円
6号室	13.4m <sup>2</sup>	43,400円
7号室	12.1m <sup>2</sup>	39,200円

※月額賃料には消費税、共益費、光熱費、冷暖房費を含む。通信費は実費負担。



全室ハイパーテーションによるブース形式

### ●募集条件

プロデューサーサポートオフィス入所に際しては、下記すべての要件を必要とします。

- 1:複数(3社・人以上の独立した事業体)の企業・個人が組織体を構成すること
- 2:組織体は、法人(会社、NPO、事業協同組合等)、任意団体(プロジェクトチーム、クリエイティブユニット・コミュニティ等)、いずれも可
- 3:代表企業・代表者は必ずクリエイティブ分野(※)に関する事業を行っていること
- 4:自らの自立と成長に向け、幅広い人的ネットワーク構築やプロデュース能力の向上に積極的に取り組み、自己発信を継続的に行う意志と意欲が認められること
- 5:メビック扇町が依頼する事項に対し、積極的に協力または連携・協働すること
- 6:事業計画等所定の様式による入所申請書を提出の上、審査会において入所が妥当と認められたもの

### ※対象となるクリエイティブ分野:

映像(TV番組、CM、プロモーションビデオ等)、IT(WEB、アプリケーション開発、システム開発等)、デザイン(グラフィック、パッケージ、空間、インテリア、プロダクト、ファッション等)、CG、アニメーション、ゲームコンテンツ、キャラクター、イラストレーション、写真、広告企画、編集・ライティング、出版・印刷、音楽制作、ナレーション等の分野で制作活動に関わる企業・個人、または支援機関・団体

### ●入所期間

- ・入所期間は1年間です。なお、契約始期が年度途中にある場合は、契約始期から当年度3月末までをもって1年間とします。今回は2017年3月31日までとします。
- ・入所期間終了後、引き続き入所を希望する場合は、再入所申請書を提出していただきます。再契約にあたっては毎年活動実績を評価し、継続が妥当と当財団が判断した場合には、再契約を行うこととします。

### ●入所申し込み方法

入所を希望する方は、下記の書類を所定の期日までに、メビック扇町まで持参または書留郵便にてお送りください。

<入所申し込みに必要な書類>

1:入所申込書

※申込書は下記サイトからダウンロードしてください。

郵送による配布は行いませんので、ご注意ください。

<http://www.mebic.com/news/3287.html>

2:事業概要(定款・規約・寄付行為・会則、パンフレット等)

3:直近の決算書(確定申告書写、会計報告等)

4:その他、財団が指示するもの

### ●募集期間

随時

※応募される場合は、事前にお電話にてその旨ご一報ください。

### ●受付時間・場所

受付時間:土日祝日を除く、平日の10:00~17:00

受付場所:大阪市北区扇町2-1-7 カンテレ扇町スクエア3F

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

### ●審査方法

入所者の審査は、(1)書類審査、(2)面接審査により行います。

### ●入所契約・手続き等

入所決定者と公益財団法人大阪市都市型産業振興センターと定期建物賃貸借契約を締結します。

### ●入所時期

応相談

### ●その他

施設見学ご希望の方は、平日10:00~21:00の間に随時お越しく下さい。

その際、必ず前日までにメビック扇町(お電話:06-6316-8780 E-mail:info@mebic.com)までご一報ください。

## ■クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町について

メビック扇町は、2003年5月に大阪市経済局(現:大阪市経済戦略局)が設置し、公益財団法人大阪市都市型産業振興センターが運営するクリエイター支援施設です。2007年4月より「クリエイティブクラスター創生事業」を開始。メビック扇町では、大阪で活動するクリエイターたちが互いに知り合い、顔の見える関係を築くための新しいコミュニティづくり、大阪に集積するクリエイティブ関連企業の活性化に取り組んでいます。